

上段は、本来の文章です。下段は、入試問題として切り取り、繋ぎ合わせられていました。出典表記すらありません。

私は、その男の写真を三葉、見たことがある。

一葉は、その男の、幼年時代、とでも言うべきであろうか、十歳前後かと推定される頃の写真であつて、その子供が大勢の女のひとに取りかこまれ、(それは、その子供の姉たち、妹たち、それから、従姉妹たちかと想像される)庭園の池のほとりに、荒い縞の袴はまをはいて立ち、首を三十度ほど左に傾け、醜く笑っている写真である。醜く? けれども、鈍い人たち(つまり、美醜などに関心を持たぬ人たち)は、面白くも何とも無いような顔をして、
「可愛い坊ちゃんですね」

といい加減なお世辞を言つても、まんざら空お世辞に聞えないくらいの、謂いわば通俗の「可愛らしさ」みたいな影もその子供の笑顔に無いわけではないのだが、しかし、いささかでも、美醜に就いての訓練を経て来たひとなら、ひとめ見てすぐ、

「なんて、いやな子供だ」と頗すいる不快そうに呟つぶき、毛虫でも払いのける時のような手つきで、その写真をほうり投げるかも知れない。まったく、その子供の笑顔は、よく見れば見るほど、何とも知れず、イヤな薄気味悪いものが感ぜられて来る。どだい、それは、笑顔でない。この子は、少しも笑つてはいないのだ。その証拠には、この子は、両方のこぶしを固く握つて立っている。人間は、こぶしを固く握りながら笑えるものではないのである。

太宰治 大間失格」より

文脈のある書き出しをカットは問題あります

その子供が大勢の女のひとに取りかこまれ、(それは、その子供の姉たち、妹たち、それから、従姉妹たちかと想像される)(つまり、美醜などに関心を持たぬ人たち)

中略の表記をせず、大胆にカットは問題があります

まんざら空お世辞に聞えないくらいの、謂いわば通俗の「可愛らしさ」みたいな影もその子供の笑顔に無いわけではないのだが、

再度、中略の表記なしで文章をつなぎ合わせているのは問題です

毛虫でも払いのける時のような手つきで、まったく、その子供の笑顔は、よく見れば見るほど、何とも知れず、イヤな薄気味悪いものが感ぜられて来る。どだい、それは、笑顔でない。この子は、少しも笑つてはいないのだ。その証拠には、この子は、両方のこぶしを固く握つて立っている。人間は、こぶしを固く握りながら笑えるものではないのである。

出典表記がないのは問題です